

2023年9月26日 ifm efector株式会社

現場で抜群に使いやすい多機能デジタル表示器

- さまざまなデータをリアルタイム監視-



アラーム機能が付いたマルチ表示器"DX1063"

ifm efector株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役 岩室 一志)は、製造現場でプロセス状態をクリアに見える化する多機能ディスプレイ"DX1063"を2023年9月に発売します。

DX1063は、さまざまな測定信号に適応でき、アナログ標準信号から周波数や温度値まで幅広いデータをリアルタイムで表示できます。これにより、製造プロセスの監視や制御が簡素化され、生産効率の向上が期待できます。操作は本体の3つのボタンのみで簡単に設定できます。また、測定したデータはカスタマイズ可能なTFTディスプレイで見やすく表示され、現場の装置状態の「見える化」を実現します。アラーム機能も備えているため、異常が検出されると視覚的にわかりやすい警告を表示。システム管理者の対策実施を促し、結果的に品質管理の向上へ繋ぎます。

DX1063の導入が、製造現場での生産効率向上、リアルタイムのデータ監視、品質管理の向上など、さまざまな改善をもたらし、製造プロセスの最適化、競争力の強化に貢献します。

◆主な特長◆

- さまざまな測定入力信号に対応(電流・電圧・周波数・パルス・測温抵抗・熱電対)
- マルチ表示機能付カラーTFTディスプレイ
- 直感的な階層メニューのテキストに沿ってパラメータを簡単設定
- 8種類のアラームと2つのリレー出力設定
- 短胴・汎用型パネルサイズ
- 取り付けはマイナスドライバーのみで可能

◆製品名・価格◆

- ・製品名:「多機能デジタル表示器 DX1063」
- ・標準価格: 38,200円(税別)
- ・販売目標: 2025年までに年間5,000個
- * 本製品の詳細は、下記URLよりご覧いただけます (多機能デジタル表示器 DX1063) https://bit.ly/DX1063_PL_202309

ifm efector株式会社:会社概要

弊社は1969年にドイツで誕生以来"ifm-Close to you"を企業理念とし、センサのスペシャリストとしてお客様に寄り添っています。今日では従業員8000名を超える大企業に成長し、幅広いセンサのラインナップに加え、IoTのカギとなるIO-Linkの先駆者としても世界的に広く認知されるメーカーとなり、多くのお客様にソリューションを提供させて頂いております。日本では、長い間エフェクター株式会社として活動しておりましたが、2016年にifm efector株式会社に社名変更し、より良い製品、サービスの提供に努めています。

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町4-4-2 東山ビルディング 10F Website:https://www.ifm.com/jp

本リリースに関するお問い合わせ先

マーケティング / 會田庸子 : e-mail:yoko.aida@ifm.com 製品に関するお問い合わせ先/ 営業部 : technical.jp@ifm.com